

# 取組事例 空き家の活用により親子の交流拠点となる施設の整備

(妹背牛町)

妹背牛町では、近年増加傾向にある空き家を活用し、子育て世代の要望を多く取り入れた親子の拠点となる「子育て世代交流施設」を整備し、子育ての希望をかなえる地域づくりを目指している。

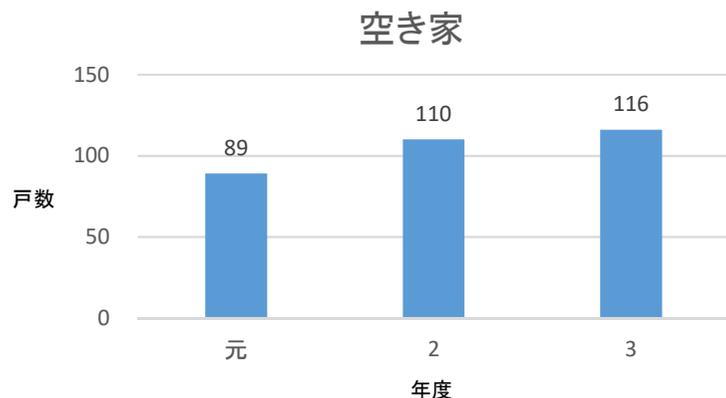
## 関連数値目標・KPI

	基準値 (R元)	実績 (R3)	目標値 (R7)	進捗率 (%)
子育て世帯の転入者数	2	5	3	166.7
出生数	11	5	11	45.5

## 取組の推進体制

子育て世代の保護者、自主保育グループ等から、子育て世代の要望「あったらいい!」を取りまとめ、改修業者からの企画提案（プロポーザル）も取り入れ、「妹背牛町空き家等対策協議会」でも協議・報告を行い、適切な役割分担の下、官民の連携により取組を効果的に推進。

## 空き家の状況



## 取組事例 親子の拠点となる施設の整備

### 子育て世代交流施設from☆Moko

- 主な取組
  - ・子育て世代から「施設の場所」「空き家の改修内容」、「運営方法」などの要望を聞き取り仕様書を作成。
  - ・仕様書をもとに町内業者から企画提案をして頂き、業者を選定。
  - ・建設作業（壁の漆喰塗）には地域の親子もワークショップに参加し施設の建設に携わった。



- 主な整備内容
  - ・24時間換気システム
  - ・自動センサー手洗い場
  - ・3歳未満児用洋式トイレ・手洗い場
  - ・広いキッチンスペース
  - ・大きな黒板
  - ・中二階からの滑り台やトンネル
  - ・ハンモックネット
  - ・ボルダリング
  - ・授乳室等

- 主な成果
  - 親子がいつでも集まり交流する施設が完成したことにより、多様なニーズに対応した子育て環境が充実し、子育てに優しい社会的気運が醸成されている。

